

土木学会 第54回夏期講習会（企画案）

参考資料

日時： 令和2年8月21日（金）

場所： グランフロント大阪 北館タワーB 10階 コンファレンスルーム B01室

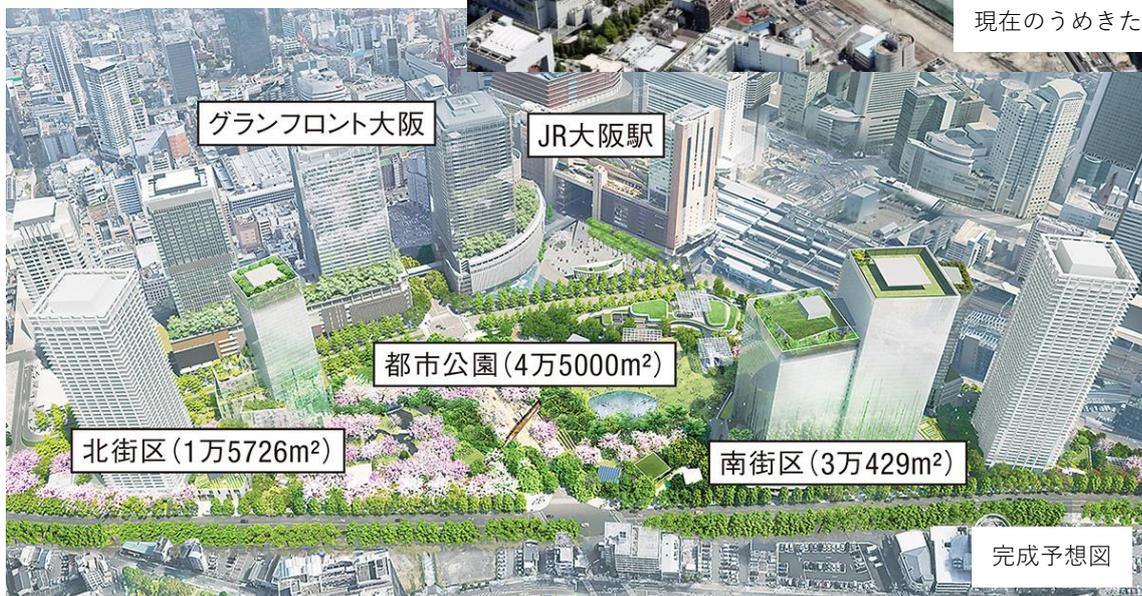
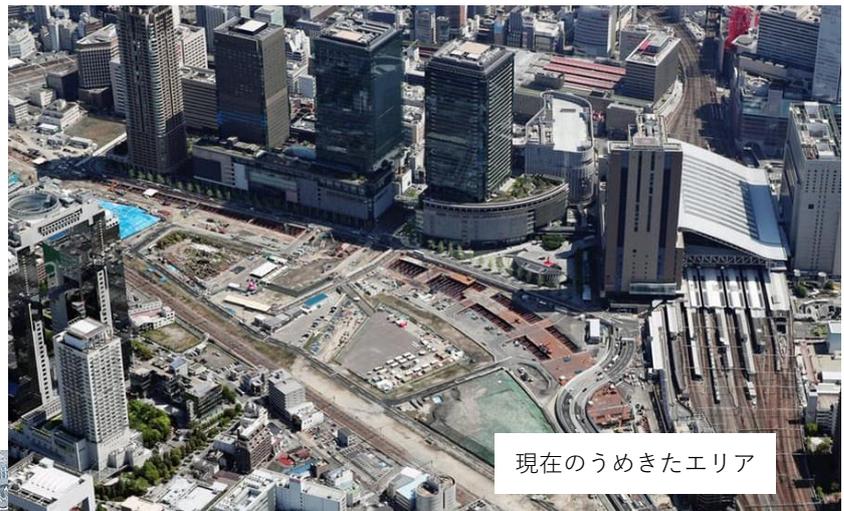
主催： 土木学会 教育企画・人材育成委員会 高校教育小委員会

共催： 全国高等学校土木教育研究会

西日本高等学校土木教育研究会／東日本高等学校土木教育研究会

企画概要 「大阪未来予想図 ～うめきた2期まちづくりを中心として～」

JR大阪駅の北側では、うめきた2期地区開発が進む。かつて梅田貨物駅だったこの場所は広さ約24haを誇る「大阪都心に残された最後の一等地」である。約7haは、先行開発区域として2013年4月にグランフロント大阪としてオープンし、ナレッジキャピタル（「感性」と「技術」の融合による「新たな価値」を創出する複合施設）を核としたテーマで4棟の超高層ビルや広場が整備された。2期地区においては、「希望の杜－Osaka“MIDORI”LIFE2070の創造－」をコンセプトテーマとして、みどりと融合した都市空間、新たな価値を創出する場づくりなど、先行開発区域のテーマを引き継ぎながらも、さらに新たな空間づくりをめざしている。開発区域の中央部に約4.5haの都市公園を配し、さらに民間敷地などの緑地を含めておむね8haのみどりを確保する予定である。また、開発に先立ち現場の地下部分では新駅の開発が進んでいる。新駅は新たな人材交流を創出する他、将来的には新たな鉄道路線の一端を担う計画もあり、うめきた2期開発と併せ注目を集めている。夏期講習会では、これら開発プロジェクトを中心とした大阪のまちづくりに関する講演会と新駅建設の工事現場見学会を企画している。



時程案 (50名定員 25名×2班)

講演会+現場見学

13:00~13:30 受付

13:30~13:40 開会挨拶

13:40~14:20 講演 (40min)

(班別行動)

A 班

移動 15min

①14:35~15:20 (45min)

北梅田新駅現場見学

移動 15min

②15:35~16:20 (45min)

UR 工事概要説明

移動 15min

B 班

移動 15min

①14:35~15:20 (45min)

UR 工事概要説明

移動 15min

②15:35~16:20 (45min)

北梅田新駅現場見学

移動 15min

16:35~16:50 質疑・閉会・解散